



甲南大学国際交流センター

KONAN INTERNATIONAL EXCHANGE CENTER

きっと見つかるあなたの留学！国際交流センターの ホップ、ステップ、ジャンプ！プログラム

甲南大学で目指そう “グローバル人材”！

甲南大学では在学中、誰もが国際交流、留学に参加できるプログラムを提供しています！

留学へ行きたい学生は学内国際交流から自分のペース・レベルに応じてステップアップすることができます。また、留学から帰ってきた学生は学内国際交流プログラムやエアスタディーズへの参加など、帰国後も国際交流を続けることができます。

甲南大学は循環型国際交流を目指し、バリエーション豊富な国際交流・留学プログラムで、甲南大学生のグローバル人材育成をサポートしています！



所長 MESSAGE

国際交流センター所長
中谷 健太郎

日本人学生の「内向き指向」が言われて久しいですが、甲南大学では留学希望学生が増加しており、国際交流センターにも活気がみなぎっています。日本は厳しい、試験の時代が続いていますが、そんな時代だからこそ、グローバルな視点をもった活力あふれる人材が求められています。逆境の時代こそチャンスと考え、迷うより一歩踏み出しましょう！
これまでも甲南大学から海外に飛び出す学生諸君を大勢見届けてきました。ぜひ一度国際交流センターに遊びにきてください。

HOP!

まずは学内で国際交流したい！

こんな学生にオススメ

- ★留学って遠い存在
- ★外国からの留学生と交流してみたい
- ★留学に行きたいけど、事情があり行けない
- ★語学力が心配...

ホップ(学内での国際交流)
留学生の授業を聴講できるジャパンスタディーズ、学内でできる国際交流イベント等があります。
→詳細は中面のHOPへ

ツアーボランティアになり、来日したばかりの留学生に甲南大学のキャンパスや岡本、三宮を案内します。留学生といち早く仲良くなることができます。

あじさいの一む(3号館2階)では留学生と会話を楽しんだり、交流をすることができます！

国際交流フェスタでは留学生と一緒に昼食やお菓子を食べながら会話を楽しむことができます。

春期と秋期に行われるオープンキャンパスのサポートを通じ、留学生と交流を深めます！



ツアーボランティアになり、来日したばかりの留学生に甲南大学のキャンパスや岡本、三宮を案内します。留学生といち早く仲良くなることができます。



国際交流フェスタでは留学生と一緒に昼食やお菓子を食べながら会話を楽しむことができます。



春期と秋期に行われるオープンキャンパスのサポートを通じ、留学生と交流を深めます！



国際交流フェスタでは留学生と一緒に昼食やお菓子を食べながら会話を楽しむことができます。

- ★留学での経験を活かし国際交流をしたい
- ★ボランティアをしたい
- ★留学生と一緒に授業を受けたい

STEP!

1週間～1ヶ月程度の体験留学がしたい！

こんな学生にオススメ

- ★海外へ行ったことがないけど行ってみたい
- ★自分で旅行へ行くのではなく大学のプログラムで学びたい

ステップ(エアスタディーズ、海外語学講座)
夏期または春期休暇中に1週間程度の短期留学体験型科目「エアスタディーズ」、または約1ヶ月間の語学研修「海外語学講座」(中面参照)があります。
→詳細は中面のSTEPへ

フィールドスタディで、現地の方と話す等、実際に活動することで、現地社会への理解を深めます。

現地社会をより理解できるように、現地大学の教員による講義を受けます。



現地社会をより理解できるように、現地大学の教員による講義を受けます。



現地社会をより理解できるように、現地大学の教員による講義を受けます。

留学経験を活かし、さらに国際交流、体験留学！！とまらない「国際人」への道。

HOP STEP JUMP

こんな学生にオススメ

- ★海外で語学力・人間力を伸ばしたい
- ★海外で専門教育科目を勉強したい
- ★大学4年間で何かをしたい

JUMP!

本格的に語学・専門教育科目を学びたい！

ジャンプ(交換留学<半期～1年>、語学プラス交換留学<1年>、奨励留学<半期～1年>)
語学を集中して学習するプログラムや専門教育科目を受講するプログラム、また語学と専門教育科目を組み合わせるプログラムがあります。留学先大学は英語圏だけでなくドイツ・フランス・韓国・中国・台湾など豊富にあります。
→詳細は中面のJUMPへ

キャンパス内では、現地の学生と一緒に勉強をします！

現地の大学生と交流を深めることができます！

留学中に授業の一環で旅行へ行く機会があります。

日本では見たことのない雄大な風景を見ることができます！

こんな学生にオススメ

- ★留学経験を活かし一層グローバルに
- ★さらに視野を広げたい



キャンパス内では、現地の学生と一緒に勉強をします！



現地の大学生と交流を深めることができます！



留学中に授業の一環で旅行へ行く機会があります。



日本では見たことのない雄大な風景を見ることができます！

甲南でグローバル社会へのパスポートを手に入れよう！



卒業生メッセージ

郡 沙苗さん
留学先: ニューヨーク州立大学バッファロー校
(語学プラス交換留学、2010-2011年)
勤務先: 株式会社ユニクロ (2013年3月入社予定)

私は1年間の留学を通じて、「主体的に行動する事」、「日本が発信すべき事」を学びました。留学先では与えられた機会に乗っかるだけでなく、現地の体育会クラブ活動に入部する等、自分から機会を作り行動しました。またアメリカと比較した際、日本の接客力・サービス力の偉大さに驚きました。これはどの国でも通用する、世界に発信すべき事だと考えました。そして就活では「自分が主体となり動かせる」、「日本をグローバルに発信できる」という、まさに私が留学で学んだ事を活かせる企業と出会いました。今は、海外に自分で店を出す事が夢です。留学は他国を知ると共に、自国の良い所、また自分のやりたい事を発見できる良い影響となりました。

STEP!



本には載っていない海外を肌で感じる。未来を世界で咲かす第一歩。

STEP 1 事前授業

留学に備えて現地事情などを学習

STEP 2 現地学習

現地大学で講義を受講、企業訪問・見学

STEP 3 事後授業

レポートや研究発表で留学の成果を報告

さまざまな学年、学部の学生がそれぞれの志望理由で参加しています。さあ、あなたも一歩、踏み出そう!

エリアスタディーズ

2012年度実施各コース体験談 ※学年表記は受講当時のものです。

I HONG KONG 香港浸會大学

担当教員 小西 幸男先生



柴垣 雄介さん
経営学部 経営学科
1年生

大学生になって初めての夏休み、遊びやバイトで終わってしまうのはもったいないと思い、エリアスタディーズ香港浸會大学コースに参加しました。香港浸會大学では日本と香港を様々な分野から対比する講義を英語で受け、現地の学生と意見交換をして香港の学生の意識の高さにカルチャーショックを受けました。また香港で活躍している日系企業を訪問させていただき、世界で働く厳しさを教えていただきました。自由時間は現地の学生に街を案内してもらい交流を深めることができました。またエリアスタディーズを通して海外からの視点で日本を知ることのできたので、普通の大学生では味わえないたくさんのいい経験ができました。エリアスタディーズからステップアップしアメリカへの奨励留学が決まりました。今回の経験を生かし充実した留学生活を送りたいです。



親家 舞さん
文学部 英語英米文学科
2年生

私はエリアスタディーズに参加経験のある先輩の話聞いたのがきっかけで参加しました。留学に興味はあったのですが、外国での生活のイメージが持てず不安だった時に、このエリアスタディーズを知り、興味本位で参加しました。授業や現地の人との会話は英語でした。初めは少し戸惑いましたが、徐々に慣れ、参加者や現地の学生と充実した時間を過ごすことができました。講義やディスカッションの際に、香港の同世代の学生が各議題に対し、意識や責任を日常的に強く感じていることに対し、自分がその点において劣っていると差を感じました。また、資料や他人の話だけでは分からない香港の町や人の魅力を体感することもできました。外国に友人がいることで文化や政治など日常に関わりのある情報を広い視野で考えるようになりました。今回の経験で言語学習や国際関係に対する意識が変わり、エリアスタディーズ帰国後、2013年度の後期に交換留学で廈門大学へ行くことを決意しました。



II KOREA 漢陽大学

担当教員 西川 耕平先生



森 茜音さん
経済学部 経済学科
1年生

私はもともと韓国の音楽や食べ物が好きでとても韓国に興味があったので、個人旅行ではあまり経験できない企業訪問や現地学生とも交流できると聞いてエリアスタディーズに参加しました。実際に参加して、韓国人の先生の視点で今の韓国社会と日本社会を比べた授業を受けて、日本を客観的に見れたことが私にとって大きな経験となりました。また、漢陽大学の同年代の学生と交流し話をしたときに、みなさんの日本語が上手で驚きました。このエリアスタディーズに参加して、日本に帰ってきてからもっと韓国人の人と内容の濃い話がしたいもっと韓国のことを知りたいという思いが行く前より強くなり、韓国長期留学を決意する良いきっかけとなりました。



二ノ宮 真衣さん
文学部 日本語日本文学科
1年生

私がエリアスタディーズに参加しようと思ったのは、将来日本語教師になりたいと考えていて、学生の今、外国人との交流を深めたいと思っていました。自分にとって初めての外国で不安だらけでしたが、一緒に行ったメンバー、先生、そして現地の学生に親切にしてくれたので自然と不安は消えていました。現地学習で感じたことは、現地の学生は日本語がペラペラだったので、とても勉強熱心なのだと思いました。そしてとても積極的で、友達もできました。帰国後は、以前よりもっと日本のことを考えるようになりました。今回は文化について深く学んだので、来年は海外語学講座でまた韓国に行こうと思っています。



V MALAYSIA マラヤ大学

担当教員 谷口 文章先生



長田 彩香さん
文学部 英語英米文学科
3年生

私がこのエリアスタディーズに参加したきっかけは、自分の視野を広げたい、海外で勉強する機会を得たいという思いがあったからでした。長期留学を断念した私にとって、これほど最適なプログラムは他になかったと思います。現地ではマレーシアの環境、イスラムの文化を中心に学びました。日本を離れることで、日本とマレーシアの環境や文化の違いを肌で感じる事ができ、とても良い経験ができました。また、現地学生との交流もあり、とても仲良くなりました。帰国後、今まで消極的だった私は積極的に留学生と交流するようになり、就職活動においても様々な業界に興味を持つようになり、このプログラムを通して行動力や視野の広がりが身についたと思います。参加して本当に良かったです。



山田 健太さん
マネジメント創造学部 マネジメント創造学科
3年生

私はこれまでに韓国とマレーシアのエリアスタディーズに参加しました。短期間で海外留学を経験してみたいという率直な思いが、参加へのきっかけとなりました。現地では、主にその国の政治・経済事情についての講義を受けたり、現地大学生とグループワークをしながら交流を深めたりする機会も多かったです。韓国では、フィールドスタディとして現地の企業訪問をしたことから、韓国のビジネス事情についても学ぶことができました。またマレーシアでは、ワークショップを通じて、現地の伝統文化に触れる機会や、自然や環境の問題についても新しく知ることが多くあり、有意義な経験になりました。帰国後も、この経験を通して、さらに英語を勉強するきっかけ作りになっています。また自主性の大切さを学んだことから、学校や就活でも積極的な発言や行動ができるようになったと実感しています。



中條 晟作さん
文学部 人間科学科
4年生

私は4年間、大学で学んだ環境問題を実際に見て触れてみたいと思い、今回参加しました。マレーシアはイスラム教国であり、宗教を反映した文化や、毎日5回のお祈りの習慣があるなど信心深く、見聞きするものすべてが新鮮で多くの驚きがありました。特にフィールドツアー(2泊3日)ではエンダウ・ロンビン国立公園を訪れ、熱帯林で狩猟生活を営むマレーシアの先住民・ジャクン族の人々と交流しました。ジャクンの人々は、森林から採れる植物を食用や薬草として利用するだけでなく、住居や工芸品にも使います。私達は実際に木の皮を使ってポートの工芸品を作るところや、森林で動物を狩るための罠をラタン(籐)で作るところなどを見せてもらいました。生活のすみずみに自然の恵みを無駄なく使う、ジャクン族の人々の持続可能な生活の知恵を体験学習しました。今回の経験から、自分のまわりの環境を見直し、普段のライフスタイルを改めるきっかけになりました。



III TAIWAN 国立台北大学

担当教員 小西 幸男先生



中口 知美さん
文学部 歴史文化学科
2年生

私はもともと留学を試みたいけれど長期の留学は不安だと悩んでいたのですが、そんなときにエリアスタディーズの話を知り参加を決めました。台湾では実際に現地の人々に話を聞くことで本を読むだけではわからない、いろいろな考えを知ることができました。また同年代の学生と交流をして意識の高さを知り、もっと自分も頑張りたいという思いを持つようになりました。そしてまた台湾での授業が開講されると聞き、二回目の参加を決めました。二回目の参加でもやはり現地の学生との交流で多くの刺激を得ることができ、もっと新しいことに挑戦してみようという思いを持つようになりました。エリアスタディーズは約一週間という短い期間ですが、本当に多くのものを得られるプログラムだったと思います。



クリスティ・アダムスキさん
ピッツバーグ大学 (アメリカ)

私は台湾のことを全然知らなかったのですが、エリアスタディーズⅢの行き先が台湾だと聞き、すこし心配になりました。しかし、アジアの他の国について学びたいと思っていたので、参加を決めました。私が出会った台湾の人々は本当にいい人たちばかりで、特に国立台北大学の学生はとても親切で、たくさん助けてくれました。このプログラムでは、パイナップルケーキ作りを楽しんだり、ビール工場や故宮博物館などのいろいろな場所を訪れたり、台北市郊外の自然豊かな美しい景色の場所へ行くことができました。私は最初台湾のことを全く知らなかったのですが、どのような研修になるかわかりませんでした。その国の美しさと奥深さに驚き感動しました。また、台湾にはおいしいものがたくさんあるので、みなさんにも是非食べてほしいと思います。

2013年度

「Japan Studies XIV」でマラヤ大学の学生が甲南へ学びに来ます。詳しくは履修要項を参照ください。

2013年度実施コース(予定)

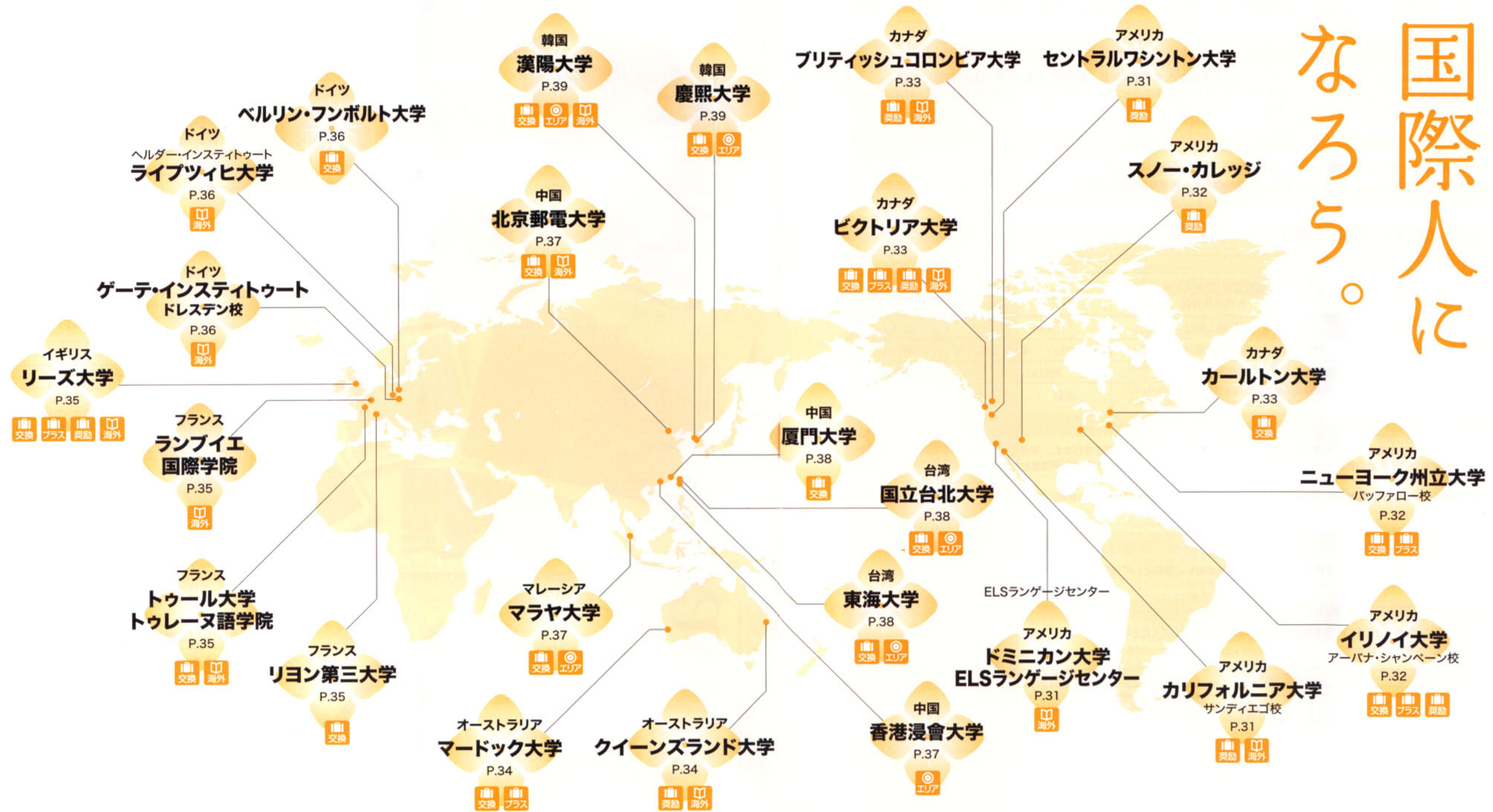
コース	期	実施先
I	夏	香港浸會大学
II	夏	漢陽大学
III	春	未定

海外 海外語学講座

海外語学講座とは、夏期または春期休暇中に甲南大学の協定校で約1ヶ月間語学研修をする講座です。話すことや長期間の海外での生活に不安を感じている人は、長期留学の前のステップアップに、まず海外語学講座から挑戦してみてもいいです。

※海外語学講座に関するお問い合わせは、国際言語文化センター(6号館3階)まで。

世界を彩る
国際人に
なる。



HOP まずは留学生と交流したい! 詳細はP.41

国際交流フェスタ
6月と9月(予定)に「国際交流フェスタ」を開催します。フェスタでは、甲南大学生と留学生と一緒に昼食やお菓子を食べながら交流ができる「ランチパーティー」を開催します。実施の日時・場所については、決まり次第ホームページおよびMy KONANでお知らせします。

メル友プログラム@Konan
甲南大学イヤー・イン・ジャパンプログラム留学生と来日前に、Eメール交換を通して交流を図るプログラム。メールのやり取りは英語でも日本語でもOK。神戸の街や甲南大学の雰囲気や、パートナーに伝えてあげてください。留学生来日後「SAWAKAI(茶話会)」で対面。

ジャパNSTAディーズ
秋学期に開講されるジャパNSTAディーズ科目(留学生が受講する科目)を甲南大学生も聴講することが可能です(一部は履修可能)。授業はすべて英語で実施されています。留学生と共に授業を受けてみませんか。詳細は履修要項・シラバスを参照してください。
※2013年度は集中講義も開講されます。

STEP 1週間~1ヶ月程度の体験留学!

エリアスタディーズ
詳細はP.28へ
期間は1週間程度で、国際理解へのきっかけをつかむための短期留学体験型集中科目です。従来の語学学習中心の短期留学とは違い、主にアジア地域の外国を訪問し、現地大学教員による講義・演習、現地企業訪問、現地大学生との交流等により、多面的に学習します。使用言語は英語または日本語を主体としていますので、現地の語学知識をまだ持っていない学生にも参加しやすい内容となっています。エリアスタディーズでの参加体験を経て、本格的な国際活動(長期留学、国際ボランティア・インターンシップ、グローバル企業への就職等)につなげてください。

海外語学講座 詳細はP.29~30へ
海外語学講座とは、夏期または春期休暇中に甲南大学の協定校で語学研修をする講座です。
※海外語学講座に関するお問い合わせは、国際言語文化センター(6号館3階)まで。

JUMP 本格的に語学・専門教育科目を学びたい!

交換留学
交換留学とは、甲南大学の協定校に留学し、主に現地の学生と共に専門教育科目を受講する制度です。期間は半年(前期/後期)もしくは約1年間です。

奨励留学
奨励留学とは、甲南大学の協定校に留学し、主に語学を集中的に学習する制度です。語学だけのプログラムや語学とインターンシップを組み合わせたプログラム、語学力によっては現地の学生と共に専門教育科目を受講することができるといったプログラムがあります。また、準学士号を取得できるコースもあります。期間は半年(前期/後期)もしくは約1年間です。

語学プラス交換留学
語学プラス交換留学とは、奨励留学と交換留学を組み合わせた制度です。前半の半年は現地で語学のみを集中的に学び、後半の半年は主に現地の学生と共に専門教育科目を受講します。期間は約1年間です。